## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

59-075205

(43)Date of publication of application: 27.04.1984

(51)Int.CL

G02B 5/20 3/04 B41J G02F 1/133

(21)Application number: 57-186954

(71)Applicant:

SEIKO EPSON CORP

(22)Date of filing:

25.10.1982

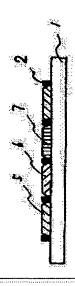
(72)Inventor:

OGATA TOSHIAKI

### (54) MANUFACTURE OF COLOR FILTER

PURPOSE: To obtain a manufacturing method of an inexpensive color filter by mploying an ink jetting method when trichromatic pigments are arranged on a substrate.

CONSTITUTION: When pigments 5W7 of materials with good wettability to the substrate 1 of glass, etc., are used, a diffusion preventing pattern 2 is formed of a material with inferior wettability to the pigments 5W7 in order to prevent the pigments 5W7 from spreading out of their objective areas, and the pigments 5W7 are applied to the substrate 1 by the ink jetting method. The ink jetting method is employed frequently for printers and facilitates color printing. Therefore, this device is very suitable for the trichromatic pattern arrangement of a additive color mixing type color filter and the cost is made much less than that of a conventional method which performs a photoprocess three times.



### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted r gistration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2000 Japanese Patent Office

### 09 日本国特許庁 (JP)

①特許出顧公開

# ⑩公開特許公報(A)

昭59—75205

Dint. Cl.3	識別記号	庁内整理番号	❸公開 昭和59年(1984)4月27日
G 02 B 5/20 B 41 J 3/04 G 02 F 1/133	1 0 1 1 1 0	7370—2H 7231—2C 7348—2H	発明の数 1 審査請求 未請求

(全 2 頁)

## ❸カラーフイルタの製造方法

②特 顧 昭57-186954

②出 顧 昭57(1982)10月25日

仍発 明 者 尾形使昭

諏訪市大和3丁目3番5号株式

会社諏訪精工舍内

切出 願 人 株式会社諏訪精工会

東京都中央区銀座4丁目3番4

号

四代 理 人 弁理士 最上務

明 細 書

発明の名称

カラーフイルタの製造方法

### 特許請求の範囲

3 色の色素を基板上に配置するに、インクジェットを用いる事を特徴とするカラーフイルタの製造方法。

### 発明の詳細な説明

本発明はカラー表示液晶表示体に使用する加色 混合型カラーフィルタの製造方法に関する。

従来、加色混合型カターフイルタを製造するに は赤、青、緑の3色のパターンを各々フォト工程 で形成する方法が採られていた為にコストが高く つく欠点があった。

本発明のカワーフイルタの製造方法は上配の欠点を除去するため従来のフォト工程による3色のパターン形成に替えてインクジェットによる色配置を行なりもので以下図面によって詳細に説明す

**3** .

本発明の製造方法は近年プリンタに多く使用されているインクジェットをカラーフイルタの製造 に応用したものである。

第1回~第4回に本発明の製造方法を示す。第 1 図はガブス等の基板1化対してメレ性の良い材 科からなる色素を用いる場合の前処理工程を示す 図である。色素の目的とする領域外への拡がりを 防止する為に色素に対してヌン性の悪い物質で拡 散防止パターン2を形成する。 第2回はガアス等 の基板3に対してヌレ性の悪い材料からなる色果 を用いる場合の前処理工程を示す図である。メレ 佐改善材4をペターン形成して目的とする領域内 に色素が定着する事を助ける。第3回及び第4回 は各々第1回及び第2回の前処理工程を行なった 後、インクジェットによって色末5~10を基板上 に付けた状態を示す図である。インクジェントは 近年プリングに多く使われており、カフー印刷も 容易である。従って加色混合型カフーフイルタの 3 色のパメーン配置には大いに達した装置である。 以上説明したようにインクジェットによって 3 色のパターン配置を行なり事によって、 3 回のフォト工程を必要とする従来の製造方法よりコストを大巾に下げる事が出来るのでカリー液晶表示体の C R T に対するコスト競争力を改善するのに役立つ。

### 図面の簡単な脱明

第1図~第4図は本発明の製造方法を示す図で ある。

1,3··盖板

2・・・・拡散防止パターン

4・・・スレ性改善材

5~10 · · 色素

以上

出願人 株式会社雜訪精工会

代理人 弁理士 最 上 務

第 1 図



第2図

第3図 5 7

第4图 19 10